

### ☆「目標を立てる」ということ

校舎を回って皆さんが授業に取り組む姿を見ていたら、皆さんが立てた「1学期の目標」が目飛び込んできました。

「テストで100点を取る」「全国大会出場」「充実した日々を送る」「健康的な生活をする」などなど、思いの詰まった言葉が並んでいます。

さて、「テストで100点を取る」ために、皆さんはどんなことをしますか？「充実した日々を送る」にはどうしたら良いのでしょうか。目標は具体的であればあるほど良いと思っています。何をやれば良いのかが目に浮かぶような目標を立てられると良いですね。

例えば、部活動の練習で学校のまわりを5周走るとしましょう。自分は体力がないので「遅くてもいいから、歩かないで最後まで走りきる」というのを目標にします。でも、走っているうちに苦しくなって、「もうダメだ」「ちょっとだけ歩こう」という気持ちになります。

その時に、「あの電信柱まではがんばろう」という小さな目標を立てます。すると、何とか目の前にある電信柱にたどり着くことができました。そこで、「次の電信柱まではがんばろう」という小さな目標を立てます。次は「正門まで」、次は「ボールの曲がり角まで」、そうやって具体的に小さな目標を立てながら、走りきります。

「勉強をがんばる」と言っても、何をしたら良いかが分からないとがんばりようがありません。でも、「自主勉ノートに漢字を5ページ書く」という目標なら、すぐに取り組みますね。

皆さんは、それぞれ素晴らしい目標を立てました。大切なのはその先です。その目標を達成するために、「今日は何をやるか」「明日は何をやるか」「今、何をすればいいか」を考えることです。具体的に、分かりやすく、やるべきことを頭に思い浮かべてみましょう。思い浮かべることが出来たら、もちろん、実行です！



### ☆球技大会のために



24日(水)に予定していた「球技大会」が雨で延期になり、予備日の26日(金)も朝から雨模様でした。担当の先生方は小雨の降る寒い朝に準備を進めながら、誰もが空を見上げて心配そうな顔をしていました。

そんな中、4校時に先生方が水たまりの出来たコートの水取り作業をしてくださったり、ラインを書き直してくださったりしていました。

天候ばかりは、どうにもできないことですが、先生方は「何とか球技大会をさせてあげたい」という気持ちでいっぱいなんだな、ということを感じました。

あずま中の生徒の皆さん。皆さんは幸せです。



## ☆球技大会のために(その2)



2年生のある教室に入ってみると、サッシのところにてるてる坊主が連なっていました。かわいらしい顔をしたものが縦に一列に並んでいました。

生徒の皆さんの気持ちが伝わってきました。「ああ、本当に中止になってほしくないんだな・・・」

先生方の思い、生徒の皆さんの思い、それぞれが「天に届くといいな」と思いながら、教室を出ました。

## ☆球技大会

昼頃になって雨が上がりました。昨日と違って変わって肌寒い陽気でしたが、なんとか球技大会を実施することが出来ました。生徒の皆さんの思い、先生方の思いが天に届きましたね。給食の時間に担当の先生から、球技大会実施の放送が流れると、どのクラスからも皆さんの大きな歓声が聞こえました。

生徒会本部役員の皆さんが、開会式からハイテンションで盛り上げてくれて、皆さんの心に火を付けてくれました。始まってみると、「ドッジボールって、こんなに盛り上がるものなのか」と思うほど、大盛り上がりでしたね。あちらこちらで円陣を組んで、クラスの団結を高めている姿が印象的でした。

1年生のチームが3年生のチームに勝ったり、一度に数人に当たる奇跡的な場面があったり、目の前にいるのに思い切りはずしてしまったり…。1試合わずか3分ですが、ドラマがありましたね。クラスの仲間との良い思い出が一つ出来ました。

これから旅行的行事が始まります。1年生の高原学校、2年生の東京班別学習、3年生の修学旅行。下調べをたくさんしなければなりませんし、準備も大変な行事です。

そして、2学期には体育祭や合唱コンクール。どのクラスも真剣に練習をして、気持ちを高めていきます。

大きな行事は準備が大変だったり、苦労もあつたりしますが、一生懸命に取り組みましょう。どの行事も心に残る良い行事です。真剣に取り組んだものは、感動も大きいものです。

